

2024年2月期 業績説明資料 (2023年3月~2023年11月)

株式会社メタリアル (東証グロース:6182)



2024年1月12日

2024年2月期第3四半期決算ハイライト



AI事業が受注・売上・利益で過去最高 AI事業の勝ち筋が定まる ⇒「専門文書AI」 売上構成でAI事業へのシフトが進み、連結利益率上昇

連結前年比:売上97.7% 営業利益159.9%

AI事業前年比: 売上106.0% 営業利益140.9%

メタバース事業への当期投資:186百万円

メタバース事業を除いた営業利益:777百万円

2024年2月期第3四半期 連結損益計算書



(単位:百万円)

	2023年 2 月期 第 3 四半期	2024年2月期 第3四半期	前年同期比	2023年2月期第3四半期(メタバース事業除く)	2024年2月期 第3四半期 (メタバース事 業除く)	前年同期比
売上高	3,254	3,178	97.7%	3,245	3,176	97.9%
売上原価	1,153	1,020	88.5%	1,153	1,020	88.5%
売上総利益	2,100	2,157	102.7%	2,091	2,155	103.0%
販売費及び 一般管理費	1,731	1,567	90.5%	1,383	1,377	99.6%
営業利益	369	590	159.9%	708	777	109.8%
経常損益	397	620	156.1%			
親会社株主に 帰属する当期 純利益	155	367	235.9%			

2024年2月期第3四半期 販管費 前年同期比較



(単位:百万円)

	2023年 2 月期 第3四半期	2024年2月期 第3四半期	前年同期比	2023年2月期 第3四半期 (メタバース 事業除く)	2024年2月期 第3四半期 (メタバース 事業除く)	前年同期比
販売費及び 一般管理費	1,731	1,567	90.5%	1,383	1,377	99.6%
採用・人件費	881	872	99.0%	797	787	98.8%
広告費	161	110	68.3%	137	110	79.8%
支払手数料	87	98	112.1%	81	93	113.9%
販売手数料	85	80	93.7%	85	80	93.7%
ネットワーク費	92	108	117.3%	89	104	116.9%
研究開発費	220	103	46.8%	86	83	96.9%
業務委託料	109	113	103.4%	32	50	152.9%
その他	91	80	87.2%	71	68	94.9%

2024年2月期第3四半期 AI事業 前年同期比較



(単位:百万円)

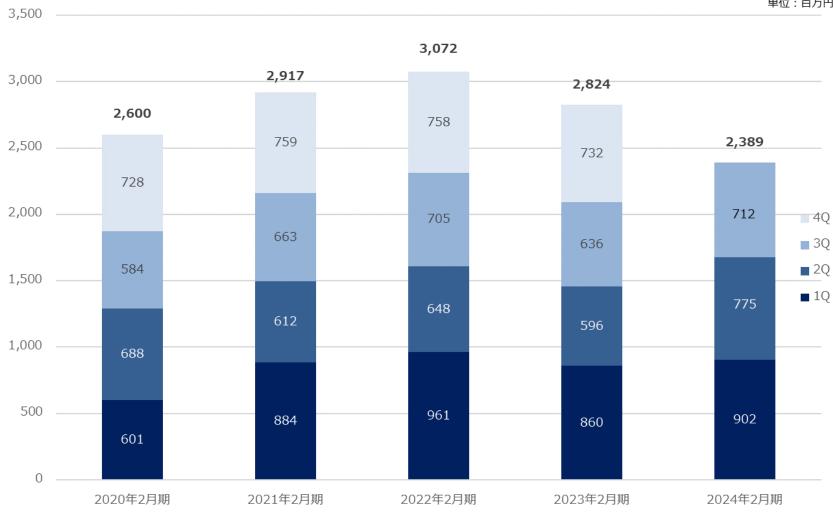
	2023年2月期 第3四半期	2024年2月期 第3四半期	前年同期比
売上高	2,191	2,322	105.9%
営業利益	475	669	140.8%

- ・売上高は対前年同期比で+5.9%となった。
- ・営業利益については費用最適化及び売上増加の影響で+40.8%となった。

AI事業 受注高推移



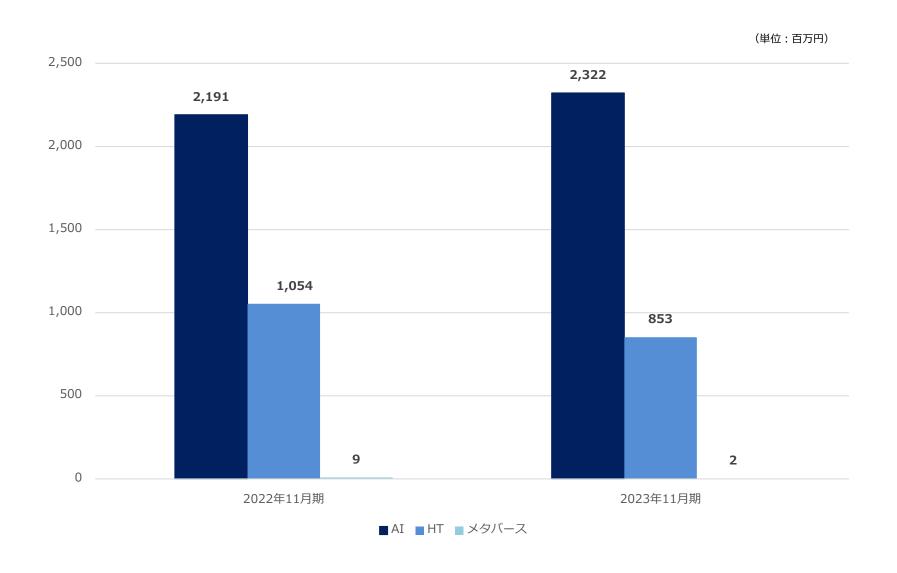
単位:百万円



- ・ 今期1Qまでは「MT事業」、2Qより「AI事業」と改名。 ・ 受注ベースでの売上推移(財務諸表上の売上ではない)。
- ・ 外部への販売数値のみ (グループ内部取引による売上を除く)。

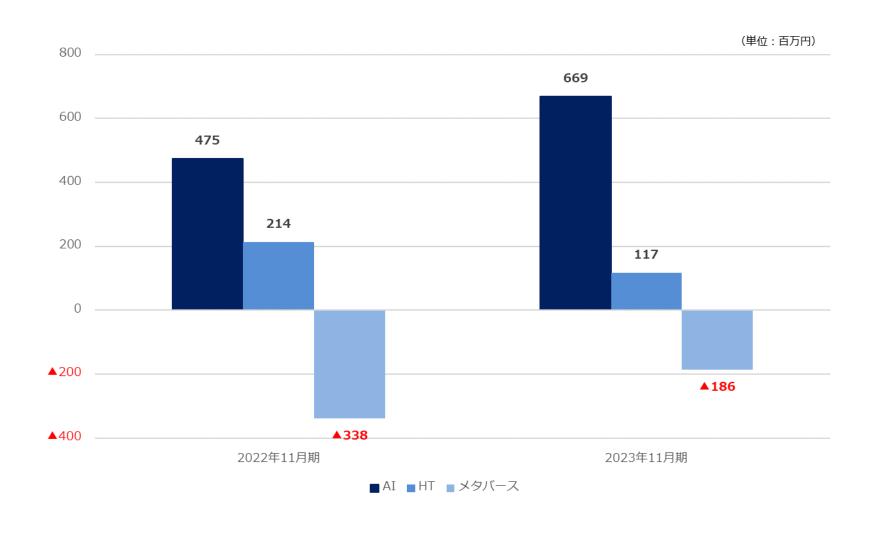
セグメント別売上高 前年同期比較





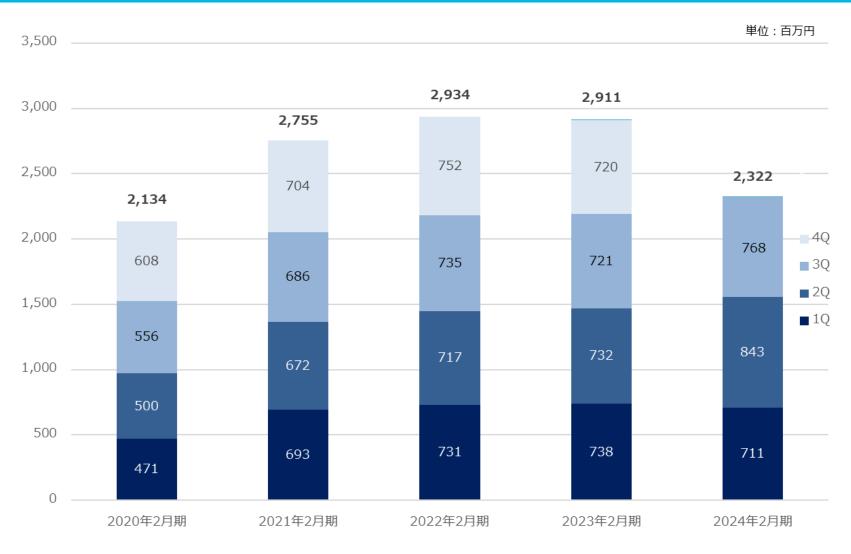
セグメント別営業利益 前年同期比較





AI事業 売上高推移

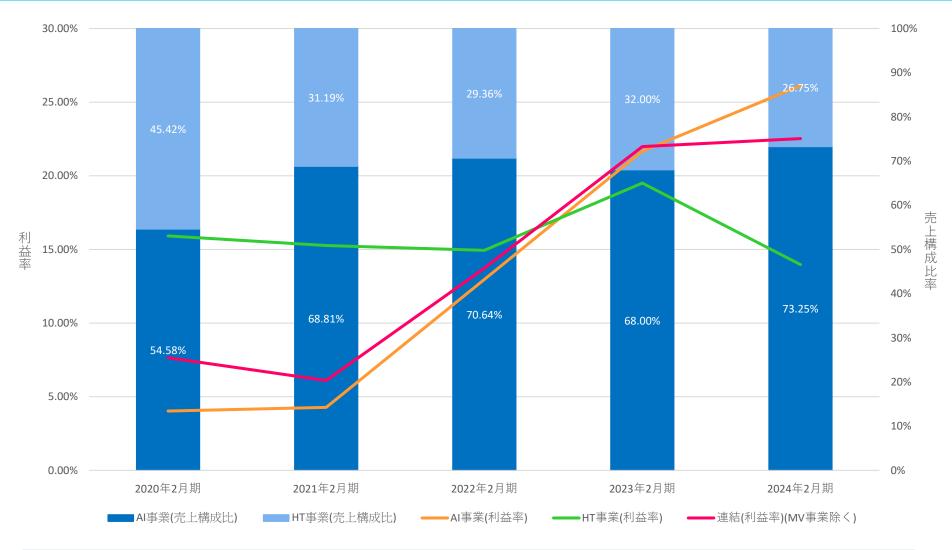




- ・ 今期1Qまでは「MT事業」、2Qより「AI事業」と改名
- ・外部への販売数値のみ(グループ内部取引による売上を除く)。

利益率が上昇している理由





AI事業がキャッシュカウとしての費用最適化により利益率が改善するとともに全体のなかでのAI事業の売上構成比が高まった結果、連結利益率が上がった。



成長戦略(「Metareal AI」プロジェクト)

Metareal AI プロジェクト の位置づけ



MT事業







生成AI事業





メタバース事業



長期成長戦略

花咲くのは5年後以降 まだまだ先・・・

成長が鈍化 次なる成長は・・・

キャッシュカウ



専門文書AI

によって、DXを推進することに集中する



医薬・製造・法務・特許・金融等の 分野ごとに必要な 「ドキュメントマネジメントAI」

なぜロゼッタが生成AIを用いた専門文書AIサービスを構築できるのか



AI自動翻訳と生成AIのベースとなるアーキテクチャは同じである

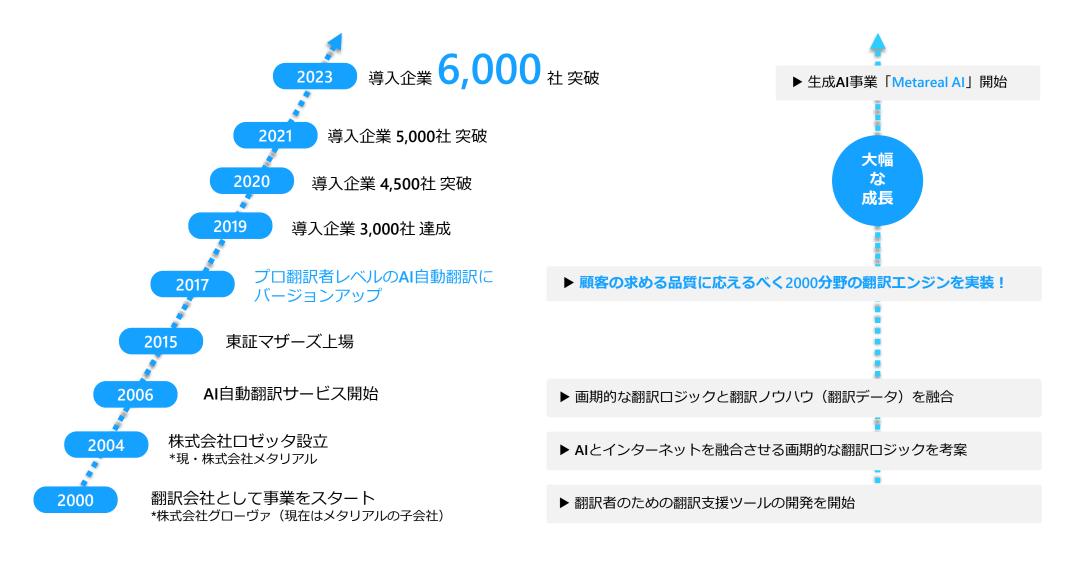
*LLM = Large Language Models



AI自動翻訳の開発においてモデルを作り続けてきたロゼッタだからこそ生成AIを事業化することが可能



顧客の求める品質に応え続けてロゼッタは成長



成長基盤となった顧客が求める専門文書品質の追求



専門分野に特化した精度95%のAI自動翻訳プロダクト「T-400」のリリース後に、 品質を熟知している製薬・法務・金融等の顧客との共同作業により品質をブラッシュアップしてきた。

2018年 グラクソ・スミスクライン 株式会社 様



2018年8月3日 株式会社ロゼッタ

ロゼッタとグラクソ・スミスクライン社、 製薬業向け AI 翻訳の共同開発を開始

株式会社ロゼッタ(所在地:東京都千代田区、代表取締役:五石順一、東証マザーズ:6182)は、製薬業界のグローバル企業であるグラクソ・スミスクライン株式会社と、より製薬会社の実務に特化した自動翻訳の共同開発を開始いたしました。

■開発背景

ロゼッタが開発した自動翻訳『T-400』は、製薬メーカー様80社以上に導入いただいております。 この度グラクソ・スミスクライン社にご利用いただくにあたり、より同社の翻訳業務を効率化できる自動翻訳を提供するため、共同開発に至りました。

グラクソ・スミスクライン社の医薬翻訳に関する知見および、過去に翻訳したデータを利用することでさらに高特度の自動翻訳を開発します。

2019年 第一三共株式会社 様



2019年1月29日 株式会社ロゼッタ

ロゼッタと第一三共、A I 翻訳の共同開発を開始 ~ 製薬業界におけるグローバル事業展開を促進 ~

株式会社ロゼッタ (所在地:東京都千代田区、代表取締役:五石順一、東証マザーズ:6182、以下、ロゼッタ)は、第一三共株式会社 (所在地:東京都中央区、代表取締役社長:廣僻淳、東証第1部:4568、以下、第一三共)との間で、国内製薬会社では初となる、自社業務に最適化されたA I 翻訳の共同開発を開始することについて合意をいたしました。

■開発背景

ロゼッタが開発したA I 翻訳『T-400』は、製薬会社 80 社以上で導入いただいております。このたび、第一三共での導入にあたって、同社の外国語に関わる業務をより効率化できるA I 翻訳を提供するため、本共同開発を合意するに至りました。

本取り組みによって、第一三共のグローバル事業展開およびAIを活用した同社の働き方改革の推進に寄与してまいります。

2019年 武田薬品工業株式会社 様



2019年6月11日 株式会社ロゼッタ

ロゼッタと武田薬品工業、AI翻訳の共同開発を開始 ~ 製薬業界におけるグローバル事業展開を促進 ~

株式会社ロゼック (所在地:東京都千代田区、代表取締役:五石順一、東証マザーズ:6182、以下、ロゼック)は、武田薬品工業株式会社(所在地:大阪市中央区、代表取締役社長 CEO:クリストフ・ウェバー、東証第1部:4502、以下、武田薬品)との間で、自社業務に最適化されたAI翻訳の共同開発を開始することについて合意をいたしました。

-開発背長

ロゼッタが開発したAI翻訳『T-400』は、製薬会社 80 社以上で導入いただいております。このたび、武田薬品での導入にあたって、同社の外国語に関わる業務をより効率化し外注コストの削減に貢献するAI翻訳を提供するため、本共同開発を合意するに至りました。

さらに、国内最大手の同社との共同開発を通じて得た成果の一部を『T-400』全体の精度向上に反映させることにより、業界全体における業務効率化にも寄与してまいります。



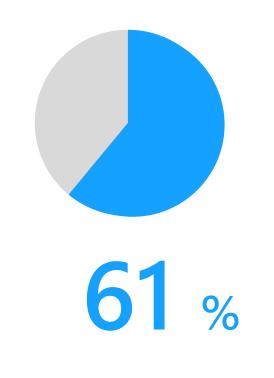


AI自動翻訳の開発・販売における国内最大のリーディングカンパニーへ成長

医薬・化学・食品分野

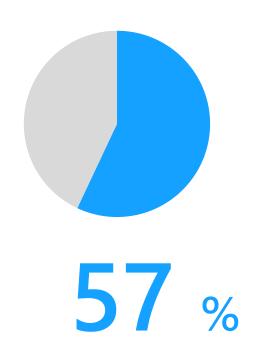
86 %

電気・機械・精密機器分野



導入企業 6000 社を達成

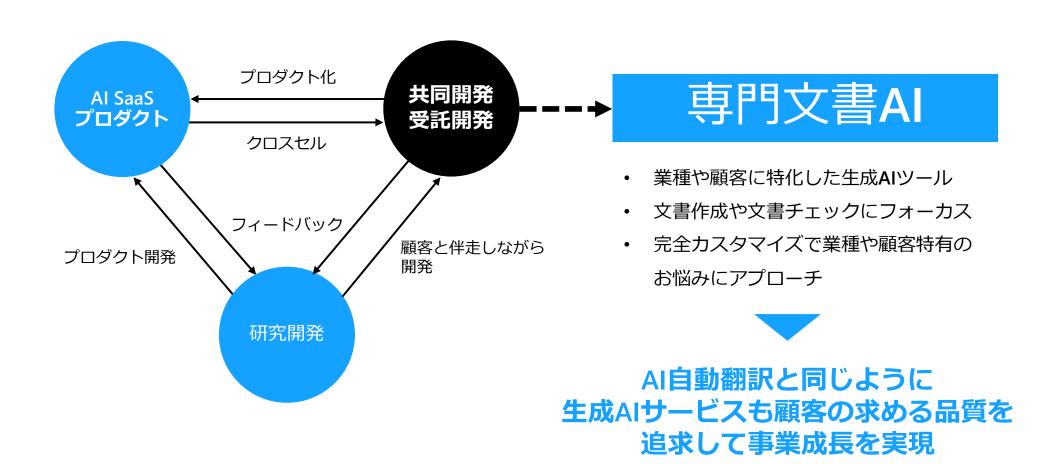
鉄鋼/金属/非金属·繊維分野



*導入企業の割合(日経225選定企業)



顧客の求める品質を追求する開発





モデル開発からフロントエンド(営業・サポート)まで一気通貫で対応

1 AI自動翻訳の パイオニア

AI自動翻訳分野において、いち早く技術的ブレイクスルーを果たし業界を牽引

Translation for Onsha Only

- ・6.000社以上の顧客の機密データを安全に取り扱ってきた実績
- ・AI自動翻訳エンジンの開発において膨大なデータセットを保有



2 LLMの開発 (大規模言語モデル)

LLM(大規模言語モデル)の自社開発が可能

- ・膨大なデータセットと、精度の高いカスタムエンジンやLLMのベースモデルを開発する技術を保有
- ・お客様のセキュリティポリシーに応じたLLMの選定・ご提案が可能



オンプレAIの ロゼッタ

LLMを自社開発できるため、オンプレ環境における生成AIサービスの提供が可能

- ・日本国内やお客様の社内という閉域に物理的サーバを用意しLLMを置くことが可能
- ・AI自動翻訳における「オンプレ型国内サーバー」で膨大な顧客データを安全に取り扱ってきた実績



4 高度なAI開発技術

ロゼッタ開発チームの高度な技術

- ・AIが最適な答えを返すように「RAG」と呼ばれるフレームワークでハルシネーションを抑制
- ・CoTプロンプティング技術において複数のプロンプトを組み合わせ、複雑な結果を抽出することが可能



5 スピード

決断と実行におけるメタリアルグループの圧倒的なスピード

- ・生成AIサービス事業開始の2023年4月から約4か月間で、多くの製品を開発・リリースした実績
- ・スピードが早いが故に、他社に先んじて膨大な知見を蓄積



M Metareal Al

サービスメニュー

Metareal AI サービスカテゴリー



・**プラットフォーム:** Metareal Al 様々なAIアプリケーションを定額でご利用いただける プラットフォーム

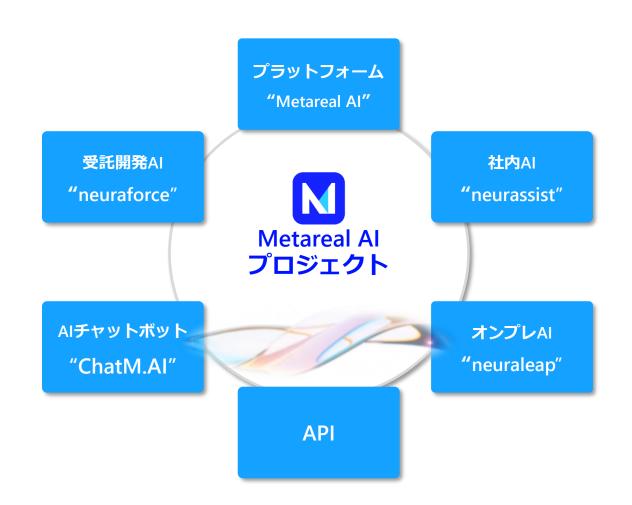
・社内AI: neurassist 企業内利用を前提に、企業内にあるデータのみを学習し 企業の業務効率化を実現するサービス

・**受託開発AI:neuraforce** 企業のニーズを完全にカスタマイズで対応するサービス

・**オンプレAI: neuraleap** より高度なセキュリティが必要な企業向けで、閉域網での 生成AIを活用するサービス

・AI**チャットボット: ChatM.AI** コード1行でAIチャットボットを設置できるサービス

・API:
 企業のシステムとAIプラットフォームアプリケーション を繋ぐAPIを提供







利用回数制限あり

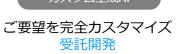


月額7,000円/名











受託開発





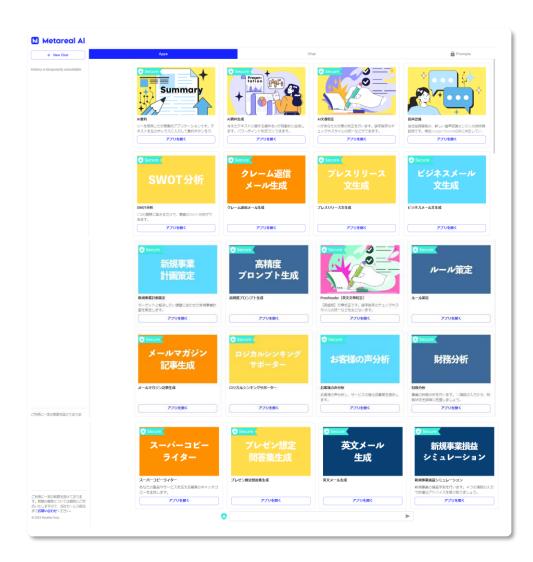
M Metareal Al

ワンストップ型AIサービスプラットフォーム

- > 23のAIアプリケーションを展開中 *2023/10/13現在
- ▶ 事業成長に欠かせない生成AIツールを多数ラインナップ
- ▶ 独自アプリケーションや、世界中の最先端AIサービスを提供
- ▶ 今後100以上のAIツールを続々と「サービス化」予定



- 用途別にアプリケーション化されていることにより、都度プロンプトを考える必要が無いため、結果を得られるまでのスピードが圧倒的に早くなる
- 各種要素技術との連携により「資料の生成」「音声認識」等を 実現
- ・ 用途別アプリケーションの利用により個人のAIスキルにとらわれず、一定品質の結果を得られる





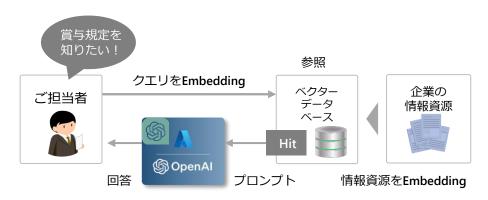
☆ neurassist

企業内のデータを学習する社内専用AI

- 1. Metareal AIプラットフォーム上に貴社専用Chatbotを搭載
- ・質問に対し、社内の情報を保存したベクターDBに対し情報を参照・ 検索しGPTが回答を生成
- ・事前にベクトル化するデータ形式の整形は不要(一部の形式は対応 不可)
- 2. Metareal AIプラットフォームの一部のアプリケーションの利用も可能
- 3. 御社専用のAIアプリケーションの開発が可能

※データの二次利用・再学習は一切なし
(Microsoft Azure OpenAIのセキュリティポリシーに準拠)

社内AIの仕組み: Embedding







¾ neuraforce

顧客要望に合わせて完全カスタマイズ(受託開発)

- ➤ 社内向け/社外向け問わず、生成AIを用いたソリューションをご要望に合わせ完 全カスタマイズ
- ▶ GPT以外にも、要件に合わせ最適なLLMを用いることが可能
- ▶ ロゼッタが開発した日本語LLM「Metareal AI LLM-7B」が提供可能

※個別に要件定義が必要なため、費用は都度お見積り

【問い合わせ・開発事例】

- 社内に蓄積された膨大なナレッジに対する問い合わせ用AI
- 豊富な情報資源を顧客サービスに利用するためのAI
- 製品のプロモーション用資料を自動作成するAI
- 国や当局へ提出する資料を自動作成するAI
- 文書間を比較し専門文書の内容をチェックするAI(根拠書類との比較)
- 特定のタスクにLLMをチューニングしたい(Fine-TuningされたLLM)



https://www.rozetta.jp/download/2023073101.pdf 2023年6月26日 当社ニュースリリースより

四季報AI:

ChatGPT を活用し企業分析を革新的にサポートするAIアプリケーションを、東洋経済新報社様と当社で共同開発。89年分の四季報のデータの価値を高めるプロダクト。



≣ neuraleap

生成AIソリューションをオンプレ環境で構築(受託開発)

- ▶ 高度なセキュリティ環境が必要な組織向け(外為法、個人情報保護の観点)
- ➤ GPT以外にも要件に合わせ最適なLLMを用いて、閉域網で生成AI環境を構築
- ▶ ロゼッタが開発した日本語LLM「Metareal AI LLM-7B」が提供可能
- ※neuraforce 等をオンプレ環境で提供する場合はneuraleapで取り扱い
- ※個別に要件定義が必要なため、費用は都度お見積り

https://www.rozetta.jp/download/2023071801.pdf

2023年7月18日 当社ニュースリリースより

Metareal AI LLM-7B:

ロゼッタが開発した、**70**億パラメータを持つ日本語大規模言語モデル。従来の言語汎用型モデルに比べ、より自然な日本語の取り扱いに長けており、文章理解、文章生成、要約等の各種タスクに対応しています。

独自日本語大規模言語モデルのオンプレ提供を開始

「Metareal AI LLM-7B」



M Metareal Al 株式会社ロゼッタ



charmai

コード1行でAIチャットボットを設置

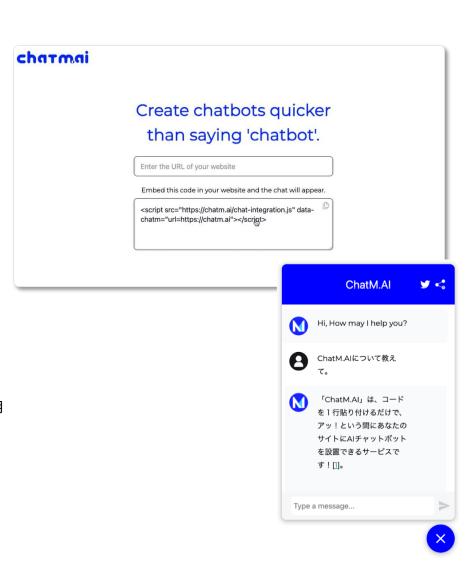
- ▶ どのようなサイトにも簡単にAIチャットボットを設置可能
- ▶ サイト内の全ディレクトリと全コンテキストをサーチし、AI チャットボットが回答(PDFデータ等も含む)
- ▶ 回答する情報ソースはサイト内情報であり、情報ソースの引用元も提示

【プラン内容】

- ·使用回数:無料版 100回/月、有料版 3,000回/月
- ※100回以上のご利用は、Metareal Al Starterプラン(有料版、月額7,000円/名)
 への申し込みが必要です

【ご活用事例】

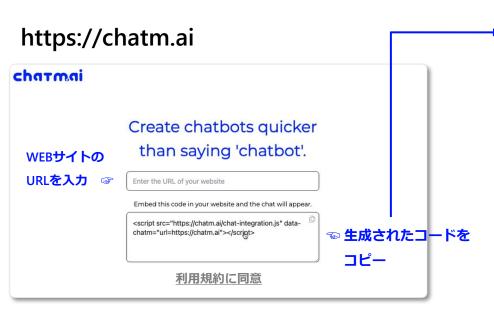
- 自治体のWEBサイト上にChatM.AIを設置し、住民コンシェルジュサービスとして活用
- 自社サイトを検索し、自社の顧客に正確な情報を回答するためのツールとして利用
- 企業の営業担当者が、営業先企業のWEBサイトを詳しく調べるために利用

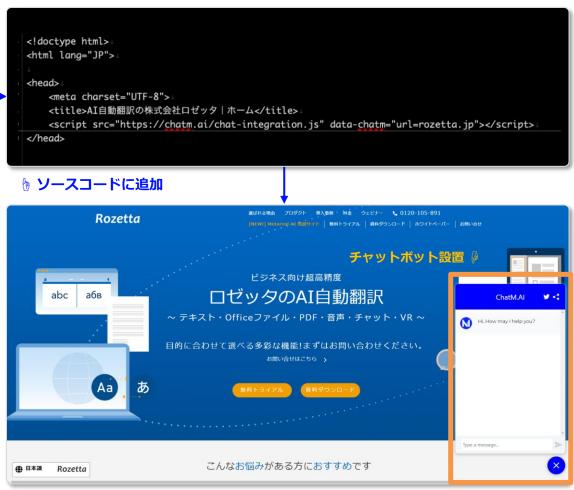




charmai

自社サイト専用AIチャットボットの設置方法







charmai

Google Chrome 拡張機能



♠ Chromeウエブストアからインストール

https://chrome.google.com/webstore/detail/chatmai-web-widewonders/fdcbkohjcoaihblpjlaelmbhijhangbo?hl=ja&authuser=1

₩拡張機能をONにする



どのWEBサイトでもチャットボットを使うことが可能 🖔



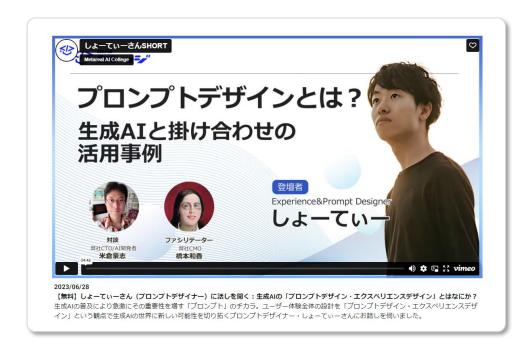


専用プラットフォームで最新AI情報を提供

生成AIにまつわる様々な話題について、各界の有識者、研究者、学者、クリエイター、アーティスト、エンジニア、経営者らをお呼びして話しを聞くウェビナーを多数開催するWebサービスです。

- Webinar (生成AIに関する情報発信)
- ▶ アーカイブされた動画、プロンプトエンジニアリング講座などの独自 動画
- ▶ オンライン説明会
- ▶ レポート:チャットGPT等の生成AIをはじめとしたAIに関する技術や 現状、将来性やプロンプトエンジニアリングなどについての最新情報 を発信

※費用:月額 7,000円(税抜)

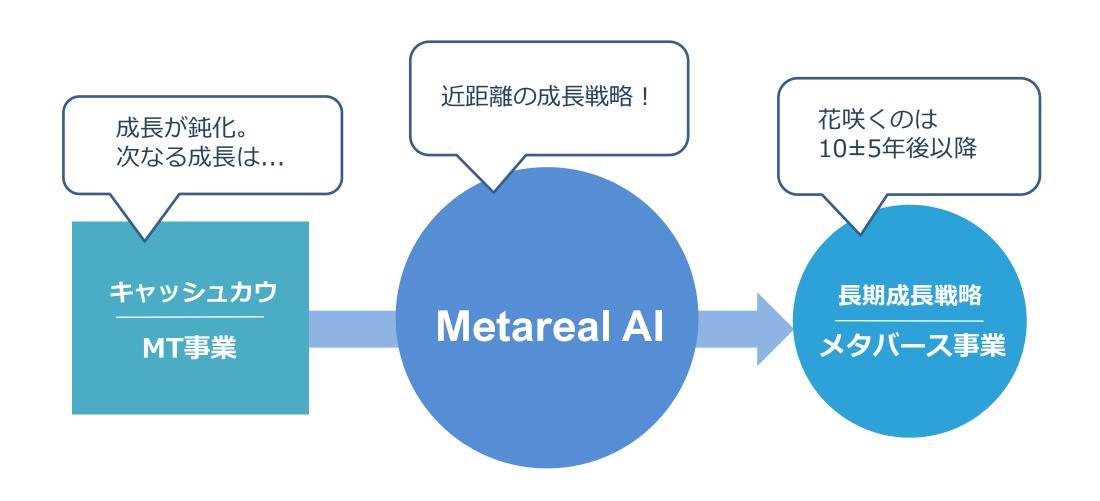


https://college.metarealai.com/lp



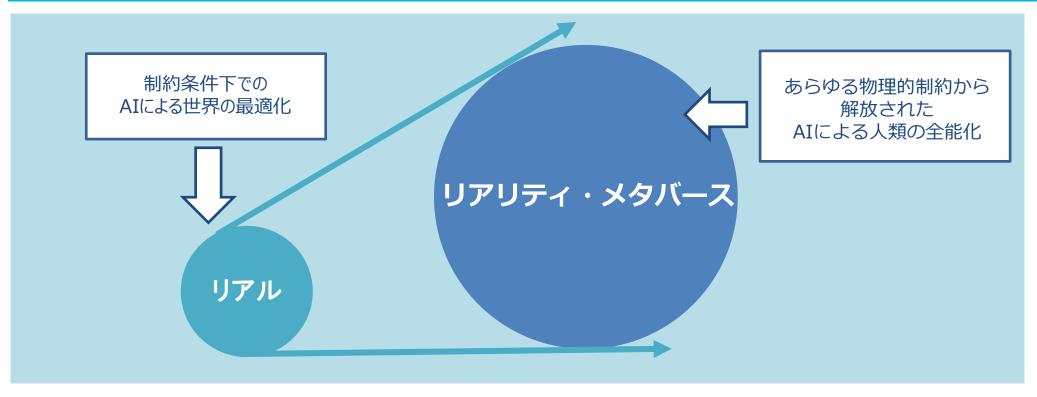
長期成長戦略 (メタバース)





メタバースを長期戦略として残す理由





AI翻訳によって人々を言語的ハンディキャップから解放し、生成AIによって単純作業の苦役から解放したのち、 当社がなすべきミッションは、身体機能と物理的制約からの解放。

当社がこれまでに、そして今この時も、全力で取り組むAI技術は、人類にメタバースという新たな世界が解放された時、真の力を発揮する。

様々な制約に縛られたリアル世界においてさえ、これほどまでに人類に力を与えるAI技術を、すべての制約から解放されたメタバース世界と融合させ、人類に真の創造の翼を与えることが当社の目標。

34



第1の特徴

世間一般のメタバースがアンリアル (ゲーム・CG・アニメ) が中心であるのに対して 当社はリアル (実生活・実写) を コンセプトとしてポジショニングしている。

「メタバース=アンリアル」と「AR=リアル」のブリッジ。

リアリティ・メタバース

第2の特徴

メタバーサー構想

ワールドを作成したりイベントを開いたりするユーザー(メタバーサー)による自律 駆動のメタバース。

第3の特徴

AI x メタバース

当社のメタバースは「リアリティ・メタバース」が特徴。メタバーサーがワールド を自律的に生成しイベントや交流を行うプラットフォーム。

「どこでもドア」 https://dokodemodoors.com/ これを支えるのが、メタバースワールド自動生成等のAI技術群となる。







当社はAI集約的なメタバースワールド生成を採用。世界のエンジニア、クリエイター、アーティストたちはAIのトレーニングを通して、また、一般の人々はAIを利用して、それぞれの創造性を発揮する。労働集約的な作業は不要になり、膨大かつ多様なワールドがAIにより自動生成される。









Project Genesis

· 大学



「Genesis」はAIを用いたメタバースワールドを自動生成するジェネレーティブAIで、当社を象徴するコア技術に位置付けられる。当社の膨大なワールド映像資産を活用し、高速に高精度なワールドを生成出来る場合という鍛え上げ、無限に広がる豊穣なメタバース空間を提供する。



https://www.youtube.com/watch?v=qgG5Owht_fk



Project Dimensions





「Dimensions」は、 2次元の360度映像を 3次元化し、さらにその中を自由に動き回れるようにするためのAI 技術。通常、360度カメラで撮影された映像は、撮影時のカメラ位置で視点が固定されるが、「Dimensions」がその課題を解決する。



https://www.youtube.com/watch?v=IYA1kaM_yP8



GenesisとDimensionsの統合







「Genesis」で生成された2次元のワールド空間を、「Dimensions」で3次元化し、ワールド内を移動可能とすることに成功。さらに、ワールドとワールドをシームレスに繋げる技術を開発することで、無限に移動可能な広大な「リアリティ・メタバース」を創出する。

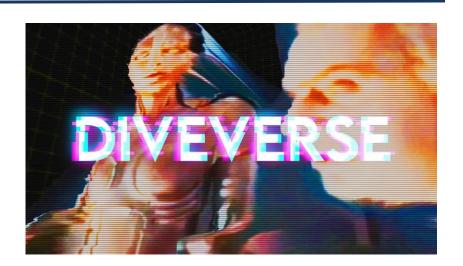
https://www.youtube.com/watch?v=2uduNpZ-1kU



2D映像をメタバースに転生 『Diveverse』

· ·

『Diveverse』発表。膨大な2 D映像資産をメタバースに転生 SF映画の傑作「Metropolis」 を先端技術による没入型作品の 第一弾として公開



https://youtu.be/0LKvzrKL0hM

メタバース × AIキャラ



「AI先生」

無料で英語が学べ、とことん会話の練習ができるAI。 https://dokodemodoors.com/ms-ai

THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TO THE PERSON NAMED IN COLUMN T

[AI\]

人の話に耳を傾けて褒めて励まし勇気づけるAI。 https://dokodemodoors.com/ai-mama

「AIホスト」

どんな話や相談も親身に聞くことで心を癒すAI。 https://dokodemodoors.com/ai-host

「AI仏陀」

仏教の教えを基に悩みや不安に対して回答するAI。 https://dokodemodoors.com/ai-buddha









生成AI スタバース

Genesis (Speech to World) メタバースワールドの自動生成



メタAI

(様々なキャラのAIをメタバースに組み込み、教育や娯楽のパートナーとする)

Genesis (ワールド自動生成技術) を当社メタバース技術のコアコンピタンスに据え、この技術の完成度を高めていく。

メタバース市場が幻滅期を通過した時点において、世界レベルの技術を保有するプレイヤーの地位を確立する。



2024年2月期 業績予想

2024年2月期連結業績予想(修正後)



◆連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	4,307	0.3	737	43.1

◆セグメント別業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		
2024年2月期	百万円	%	百万円	%	
AI事業	3,152	8.3	823	30.5	
HT事業	1,151	△16.0	160	△39.8	
メタバース事業	3	△66.7	△231	-	
その他本社費等	-	-	△14	-	

連結業績予想の修正につきましては、2024年1月12日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。



- 本資料は、株式会社メタリアルの業界動向及び事業内容について、株式会社メタリアルによる現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られた もしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含 まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 株式会社メタリアルの実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、2024年1月12日現在において利用可能な情報に基づいて株式会社メタリアルによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。

本資料のお問合せ先 株式会社メタリアル グループ管理本部

メールでのお問合せ: <u>ir@metareal.jp</u>